



# 読みやすい文章を 書くコツ

# 読みやすい文章を書くコツ

事実と感情、両方を意識する

事実  
→映像が浮かぶ

+

感情  
→臨場感がある

固有名詞、比喩  
5W1H

格好つけない  
素直に書く

# 読みやすい文章を書くコツ

## ・ シンプル is ベスト

- 長さの目安は60文字以内（目安）
- ワンセンテンス・ワンメッセージ
- 主語と述語のねじれに注意
- 装飾は付けすぎない
- 重複に気をつけよう
- 「ですます」「である」は統一

## 【Before】

ライティングのコツは、読みやすい文章になるように意識しています。他の人と差別化するために詳しい情報収集を念入りに行うことも意識している。

↓

## 【After】

ライティングのコツは、読みやすい文章を意識することです。他の人と差別化するために情報収集も念入りに行っています。

# 読みやすい文章を書くコツ

- ・ **イキイキと具体的に**

- 名詞、固有名詞を入れてみる
- 色々、様々も分解しよう
- 出来事の描写、心理の描写
- セリフを使って抑揚を付ける

## 【Before】

5分遅れてやってきた姉は、コーヒーを手に急いで私のもとへ走ってきました。最近の彼女は色々忙しいようです。

↓

## 【After】

5分遅れてやってきた姉は、スタバのコーヒーを手に「お待たせ！」と息を切らしながら私のもとへ走ってきました。最近の彼女は新しい仕事や結婚準備で忙しいようです。

# 読みやすい文章を書くコツ

## ・ 難しい言葉はNG

- 専門用語は噛み砕く
- 外来語に要注意
- 漢字3割、ひらがな7割（目安）
- 子どもに説明するなら？

### 【Before】

安定した組織を作るには、ワークシェアリングが大事だと思っています。プロジェクトやタスクの属人性が高いのは非常に危険です。

↓

### 【After】

安定した組織をつくるには、業務の振り分けやシェアが大事だと思っています。仕事内容をひとりしか知らないのは危険です。

# 読みやすい文章を書くコツ

## ・ 作文からの脱却

- 出来事を並べるだけは避ける
- 感情をありありと綴る
- 「～ました」と繰り返さない
- 体言止めでリズムを作る

### 【Before】

私がひとり暮らしを始めたのは大学生のときでした。両親と一緒に物件を見に行きました。契約したのは最寄駅から5分のアパートでした。

↓

### 【After】

私がひとり暮らしを始めたのは大学生のときでした。期待と不安がどちらもある心境だったと記憶しています。契約したのは駅から5分のアパート。家探しは両親と一緒に行いました。

# 読みやすい文章を書くコツ

## ・余白や空白もデザイン

- 話のまとまりごとに改行する
- 場面が変わるときは余白を作る
- 文字を詰め込みすぎない
- 仕上げはスマホからチェック

### 【Before】

今日はプリスクールの卒業式でした。数日前からそわそわしていた長男。1週間前からカウントダウンを始めていました。日中は通常通り授業や遊びを行い、卒業式が始まるのは午後6時。一旦迎えに行き、Tシャツをブラウスに、ジーパンをチノパンにチェンジしました。再度プリスクールに着いたら親もそわそわ。息子がよく遊んでいる男の子のご両親と…